

研究課題名：胸部疾患の画像診断における放射線画像生成 AI の有効性の検証

1. 研究の対象

2024 年 1 月以降に新潟県立がんセンターで肺癌の手術を受けた方で、手術前に造影 CT 検査を行った方

2. 研究目的・方法

目的

本研究は CT 画像や PET 画像を人工知能で解析し、以下の 3 つを検証する事を目的とします。

- ① 造影剤を使わないで撮影した CT 画像から、あたかも造影剤を使った様な見やすい CT 画像を生成できるか
- ② 通常の解像度の CT 画像から高解像度な CT 画像を生成できるか
- ③ CT 画像から PET 画像を予想して生成する事ができるか

方法

臨床情報、CT 画像データ、PET 画像データ、生存率などの予後情報を利用致します。県立がんセンターと県立新発田病院のデータは新潟大学病院に提供されますが、提供する前に個人情報とは分らない状態にされます。研究データの解析は新潟大学で行われます。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。

研究期間：許可日 ～ 2026 年 12 月 31 日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録から以下の情報を収集します。

- ① 臨床所見（年齢、性別、喫煙歴、既往歴、胸部疾患の病理所見、病期）
- ② 血液検査所見（腫瘍マーカーなど）
- ③ CT 画像、PET 画像
- ④ 患者予後情報（治療奏効率、無再発生存率、全生存率）

4. 外部への試料・情報の提供

新潟大学病院への提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

新潟大学大学院医歯学総合研究科放射線科 山崎元彦

新潟県立がんセンター新潟病院 放射線診断科 古泉直也

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

新潟県立がんセンター新潟病院（放射線診断科）

当院研究責任者：（古泉直也　　）

連絡先：新潟市中央区川岸町2丁目15番地3

TEL：025-266-5111

研究代表者：

新潟大学大学院医歯学総合研究科放射線科 山崎元彦

Tel：025-227-2315